



さわやかに充実した2学期に！

校長 山本平生

暑かった夏休みも終わり、8月29日から2学期が始まりました。みんな少し体が大きく、たくましくなって、元気に登校してくれたことを大変うれしく思います。

2学期早々、9月4日、5日は全校生徒が定期テストに臨みます。テストが終わると、いよいよ9月12日(金)に開催される体育祭に向けて本格的な活動が進んでいきます。暑さが残る中、少しハードな活動が始まります。体調管理を慎重に、徐々に学校の生活リズムを取り戻していったほしいものです。

今年の体育祭は、「青龍」vs「赤豹」で競います。初めての平日開催となりますが、保護者の皆様、地域の皆様からも十日町中学校二軍対抗体育祭にご注目いただければ幸いです。

この夏も様々なスポーツの大きな大会が開催され、注目を集めました。トップレベルの選手の素晴らしいプレイの数々が多くの人に感動を与えてくれました。一方で、そういった選手の競技中にことどまらない、スポーツマンシップ溢れる行動が注目を浴びた夏だったように感じます。

夏の高校野球、甲子園決勝では、沖縄県代表、沖縄尚学高等学校(沖縄尚学)と西東京代表、日本大学第三高等学校(日大三高)が対戦しました。この試合は、沖縄尚学が3-1で日大三高を破り、悲願の初優勝となりました。歓喜の歓声が広がる甲子園で、日大三高の選手たちの行動に視線が集まります。試合終了の挨拶、沖縄尚学の校歌演奏の後、両チームは応援団がいる自チームのアルプススタンドに感謝を伝える行き、ベンチへと戻るのがおなじみのシーンです。ところが、日大三高の選手たちは、自チームのアルプススタンドに挨拶をした後、甲子園の中央まで出ていき、相手チームのアルプススタンド、外野席、そしてバックネットに向かって整然と礼をしたのです。勝者敗者関係なく、今日、ここで試合を見てくれた、声援をおくってくれたことへの感謝の意を表したのだと理解しました。

優勝した沖縄尚学も準優勝の日大三高も、礼節を重んじる校風だと聞きます。だからこそ、全国の頂点を争うような非日常的な場であっても、心のこもった振る舞いができるのだと、さわやかな気持ちになりました。

さあ、十中生諸君。みなさんも、さわやかで充実した2学期になるよう、心をこめて1日1日を過ごしていきましょう。



《 わたしの主張 地区大会 最優秀賞受賞 》

8月19日(火)に、段十ろうを会場に、「令和7年度わたしの主張十日町・中魚沼地区大会」が開催されました。郡市内全中学校・中等教育学校の代表生徒12名が、堂々と発表しました。十日町中学校からは、3年女子生徒が出場しました。心のこもった発表で、見事、最優秀賞を受賞しました。

代表生徒は、9月21日新発田市で開催される県大会に出場します。次頁に、発表の内容を紹介します。

令和7年度 わたしの主張 十日町・中魚沼地区大会

【最優秀賞】

本当の友達

3年女子(3年2組)

私は本当の友達を得るためには喧嘩をすることが大切だと思います。喧嘩と聞くと、暴力的でネガティブなイメージが強いかもしれませんが、しかし私は、喧嘩こそがお互いを深く理解する良い機会だと思います。

私には人生の中で印象に残っている喧嘩があります。中学校2年生の時、同じ吹奏楽部に所属している友達と、部活について意見が対立したことがありました。アンサンブルコンテストを目前に控えた秋のことです。

「○○ちゃん、私はアンコンに出たい!」 「やっと楽譜が届いたばかりじゃん!」

「せっかくだからみんな出て出たいよ!」 「あと2週間しかないのに、無理に決まってるよ!」

その時はお互い、感情的に言い争うばかりで、しっかり話し合いができませんでした。暗く重い雰囲気その日の部活は終わりました。私は下校している時、とても後悔しました。自分の意見だけを主張し、相手がなぜそう思ったのか、なぜそう考えたのかなど、一番大切なことを聞けなかったからです。

私は家に帰るとすぐ喧嘩した相手に電話をしました。その時、相手の本音を聞くことができました。自分の知らない相手の事情や悩みを知ることができ、二人で最善の道は何なのか考えることができました。その子とは今でも親友です。お互いが信頼しあい、どんな悩みでも気軽に相談できる「本当の友達」だと心から思っています。



この喧嘩をした時、私の口からは偽りのない本音しか出てきませんでした。それは、今まで自分ですら気付いていなかった、心の奥底に隠れていた本当の感情だったのです。私は、この本音を相手にしっかりと伝えることの大切さに気付きました。そして、相手に本音をさらけ出すには、どれほどの勇気が必要なのかを知ったのです。

私は、今の中学生は衝突を避けているように感じます。会話の中で自分の本当の意見や気持ちを他人に言うのを避け、相手にただ同意しているだけのようによに思えます。喧嘩をしないことも大切ですが、ただ同意しているだけでは、お互い成長することはないままです。これでは、友達である本当の価値はあるのでしょうか？ これは、「本当の友達」と呼べる関係なののでしょうか？

本当の友達とは何でしょうか。その答えは人によって違うでしょうし、違っていいと思います。

私が考える本当の友達は、お互いに本音をしっかりと伝えることができ、成長し、高め合うことができる存在です。そのために、本音を言う機会として喧嘩が必要だと思うのです。

しかし、喧嘩をするときには、守るべきことがあります。

まず一つ目は、自分自身を深く理解することです。自分を見つめ直し、自分はどうしたいのか、何を望んでいるのか、普段は隠している本当の気持ちを深く掘り下げて考えるのです。そうして自分の内側から出てきた言葉で、相手に自分の考えを伝えるべきです。そうすることで、自分の意見の根幹が見えてきますし、自分が発した言葉に責任をもつことができます。

二つ目は相手を尊重することです。必ずしも自分の意見が正しいわけではありません。また、世の中には唯一の正解がない問題の方が圧倒的に多いです。その中で、自分の知らない相手の事情があるでしょうし、一人だと、どうしても視野は平面的になってしまいます。問題を多角的に見ることが重要です。自分から見える相手の姿は、ほんの一面にすぎないかもしれません。相手をよく知ろうとする気持ちが大切です。

最後に、喧嘩をする意味を見失ってははいけません。喧嘩は自分の意見を押し通したり、相手より優位にたったりするためではなく、本音を言うためにあります。このことをお互いが意識することが重要です。

今は SNS など、匿名で簡単に誹謗中傷ができるような時代です。その中で生き抜いていく私たちには、今まで予想もできなかったような困難が待ち受けていると思います。そんな時代だからこそ、自分の意見を持ち、相手を理解しようとする心、そして本音でぶつかり合える友達の存在が、必ず私たちを強く支え、未来を切り開く力となるのです。

十日町おおまつり～大民謡流し～

8月25日(月)に開催された「十日町おおまつり」の大民謡流しに、2学年の生徒41名・保護者26名・学年部職員4名、総勢71名で参加してきました。

雨の影響で開始時間が15分程度遅れましたが、民謡流しが始まるとおそろいの学年Tシャツで、地域ボランティアの皆さんからご指導いただいた振付を思い出しながら楽しく踊ることができました。地域行事を存分に堪能する時間となりました。



2学期スタート！

29日(金)、35日間の夏休みが終了し、2学期がスタートしました。

生徒は夏休みの終わりを惜しみつつも、元気よく登校して久しぶりに会う仲間と楽しそうに声を掛け合っていました。

始業式では、各学年と生徒会の代表生徒が「2学期の抱負」を発表しました。体育祭や合唱コンクールなどの行事への期待や、学習や部活動を頑張りたいという前向きな気持ちを堂々と発表してくれました。校長先生からは、「2学期は学校行事や対外的な活動が多いので、全校生徒で協力して活動を進めてほしい。また、学習を充実させる時期でもある。勉強にしっかりと取り組み、確実に力を付ける学期にしてほしい」とお話をいただきました。

2学期は、1年間の中でも、行事やテストなどが盛りだくさんの学期です。十中生がそれぞれの場面で力を発揮してくれることを期待しています。

始業式前に、2学期から十日町中学校にお越しいただいた教育支援員の田畑ゆかりさんと、ALTのステファニー先生を全校生徒に紹介し、お二人から挨拶をいただきました。



活躍する十中生

【卓球部】

☆郡市カデット卓球大会

中学1年男子シングルス	1位	1年男子
	3位	1年男子
中学2年女子シングルス	2位	2年女子
中学女子ダブルス	1位	2年女子・南中生徒

【わたしの主張 十日町・中魚沼地区大会】

「本当の友達」 最優秀賞 3年女子

代表生徒は、十日町・中魚沼地区の代表として、9月21日(日)に新発田市で開催される「わたしの主張新潟県大会」に出場します。



二軍対抗体育祭に向けて

体育祭に向けて二軍とも、応援、制作、パネルの係の生徒たちは、それぞれの夏休み中の活動を仲間と協力しながら順調に進めることができました。応援リーダーは、ダンスの振付や応援隊形を考え、その練習に熱心に取り組みました。制作係は、工夫を凝らしながら団員全員分の応援道具の制作に取り組みました。パネル係は、それぞれの軍をイメージした見応えのあるパネルを創作しました。



2学期に入って、各軍の応援練習や競技の練習が本格的に始まります。これから最高の体育祭を創り上げるため、全校生徒と職員が一丸となって活動に取り組んでいきます。保護者・地域の皆様、体育祭当日を楽しみにしてください！

～ 体育祭について ～

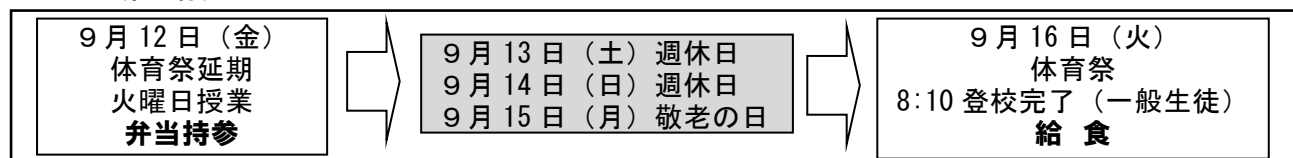
(1) 実施の有無について

- ① 実施の有無の判定は、当日午前6時に行い、十日町中学校ホームページに掲載します。延期の場合はHome&Schoolでも連絡します。雨天延期の場合は、9月16日(火)に実施します。
- ② 体育祭実施の流れは、以下の通りになります。

☆予定通り実施の場合



☆雨天延期の場合



(2) 暑さ対策について

- ① 各軍の応援席にテントを設置し、生徒はそこで応援します。
- ② プログラムにライフセーブタイムを設定します。ライフセーブタイムは、あらかじめ冷やしておいた教室で過ごし、生徒一人に1本の凍らせたスポーツドリンクを支給します。
- ③ 昼食(弁当)もあらかじめ冷やしておいた教室でとります。
- ④ 暑さ指数(WBGT)が31を超えた場合は、熱中症の危険性の高い競技から順に中止を検討します。

※体育祭当日まで、まだまだ暑い日が続きます。学校では暑さ対策を講じながら体育祭の練習を進めていきますが、ご家庭におかれましても、タオル、着替え、冷たい飲み物などを確実に持参させていただき、暑さ対策へのご協力をお願いします。